

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて

美郷町がタイ王国バドミントン ナショナルチームの事前キャンプ地に決定



平

成28年1月26日、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた、政府が推進する「ホストタウン構想」に美郷町が登録され、タイ王国を相手とした交流計画が認められると、これまでさまざまな形で交流を図ってきました。

そして、7月25日には、松田町長がタイ王国を訪れ、タイ王国バドミントン協会のパッター・リースワットラクル会長と合意書に調印し、美郷町がタイ王国バドミントンナショナルチームの事前キャンプ地に決定しました。

今後は、スポーツ・文化をはじめ観光など幅広い分野で、タイ王国とのさらなる交流を進めていきます。

「ホストタウン」 について

ホストタウンとは2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、多くの選手や観客が来訪することを契機に、全国の自治体が世界各国と人的、スポーツ、文化面で相互交流を図ることにより、グローバル化の推進や地域活性化、観光振興等を促進することを目的とした制度です。

登録自治体にはホストタウンの取組経費に対し、国より特別交付税が措置されます。

「これまでの主な取組」

平成27年4月

タイ・ナショナルジュニアバドミントン選手（女子）が美郷町で合宿（写真①）。

平成27年8月

タイ・バドミントン協会と「相互交流に関する基本合意書」（タイ・バドミントン協会会長、秋田県知事、美郷町長、秋田県バドミントン協会会長の4者による相互の交流キャンプに関する基本合意）を締結。

平成28年6月

秋田県観光文化スポーツ部長、美郷町長、秋田県バドミントン協会会長、秋田・タイ王国友好協会会長らがタイ王国に出向き、タイ政府、タイ・スポーツ庁を訪問。

平成28年8月

駐日タイ王国大使のバンサーン・ブンナーフ氏が美郷町を訪問。美郷総合体育館リリオス、宿泊交流館ワフアスを視察（写真②）。



平成29年度 第3回学友館特別展



日・タイ修好130周年記念事業
あきた県民文化芸術祭2017・参加事業

タイ王国文化展

2020年東京オリンピックの開催に際し、秋田県とともに「タイ王国」のホストタウン登録を受けている本町では、同国の歴史や文化を紹介する展覧会「タイ王国文化展」を、次の期間で開催します。本展覧会は、町民がタイ王国の文化に触れ、理解を深める機会を創出することで、同国のホストタウンとしての機運を高めることを目的に、在東京タイ王国大使館および国立民族学博物館所蔵の貴重な資料を展示します。皆さまのご来館をお待ちしています。

期 間 ●10月1日(日)～10月31日(火)

開館時間 ●午前9時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

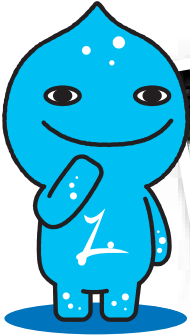
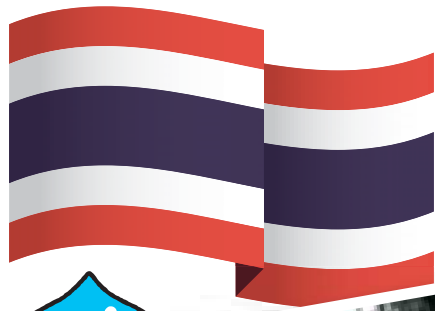
休館日 ●毎週月曜日(10月9日)は開館、10月10日(火)は休館

観覧料 ●一般 300円(15名以上の団体は、1名につき200円)
高校生以下は無料

主 催 ●美郷町・美郷町教育委員会

後 援 ●在東京タイ王国大使館・タイ国政府観光庁

特別協力 ●国立民族学博物館



2020年東京オリンピックの「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」に参加しています。

町では不要になった小型家電製品を役場庁舎および六郷・仙南出張所に設置している回収ボックスにて回収しています。今年度から、回収したレアメタル等は「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」により、入賞メダルの作成に用いられます。

詳しくは、P27をご覧ください。

問●町住民生活課環境安全班
☎0187(84)4903

問

美郷町学友館

☎0187(84)4040

ギャラリートークを開催します

日時 ●10月1日(日) 午後2時30分ころ

解説 ●国立民族学博物館

教授 平井京之介氏

写真: 国立民族学博物館所蔵



写真②



平成28年11月

オリンピック・パラリンピック等経済界協議会の協力のもと、美郷町にて「タイ異文化教室」を開催。

平成29年1月

タイ・バドミントン協会のパッター・リースワットラクル会長が美郷町を訪問。美郷総合体育館リリオス、宿泊交流館ワフアスを視察(写真③)。

平成29年7月

タイ・バンコクで行われたタイ・スポーツ庁主催の知識開発セミナー2017へ参加。秋田県、美郷町、他によるプレゼンを実施。また、7月31日には、タイ王国のサーコン・ワナポン スポーツ庁長官らが美郷町を訪問。美郷総合体育館リリオス、宿泊交流館ワフアスを視察(写真④)。

写真③



写真④



写真①

